

不動産鑑定専攻

不動産鑑定士資格を持つ実務経験豊富な教員によるきめ細かな指導のもと、不動産鑑定士をめざします。

①土地建物一体の証券化評価、②資産運用のコンサルティングを行うための高度な専門知識と実践力を養い、即戦力となるスペシャリストを育てます。

学修目標

不動産を「MVP」で捉える

- Marketing 不動産市場・金融市場のデータ分析(現況把握)スキルの習得
Valuation 証券化対象不動産(オフィス・ホテル等)の評価手法の習得
Performance 資産運用状況のデータ解析(原因究明)による診断スキルの習得



カリキュラム 「不動産鑑定専攻」独自の履修科目

1年次

宅建士試験対策

不動産取引演習

2年次

短答式試験対策

鑑定評価理論I
価格諸原則・原価法・取引事例比較法・
収益還元法等・実地演習(標準地視察)

不動産行政法規
都市計画法・建築基準法・都市再開発法・
土地収用法等・実地演習(景観視察)

3・4年次

論文式試験対策一般教養3科目

民法
総則・物権・担保物権・債権総論・債権各論・相続・
区分所有法

経済学
ミクロ経済学(利潤・効用最大化)・マクロ経済学
(IS-LM分析・AD-AS分析)・国際経済学
(マンデル=フレミング・モデル)

会計学
企業会計原則・損益計算書・貸借対照表・
キャッシュ・フロー計算書・リース会計等

論文式試験対策専門科目

鑑定評価理論IIa
資産運用・最適ポートフォリオ・PC演習
(ホテル視察、データサイエンス)

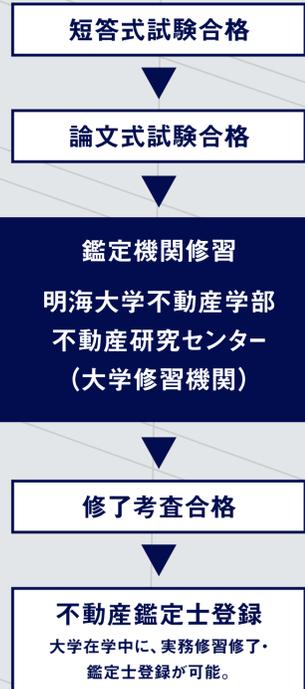
鑑定評価理論IIb
証券化スキーム・DCF法・PC演習
(オフィスビル視察、データサイエンス)

不動産鑑定論
証券化対象不動産の評価・PC演習
(データサイエンス)

教授方法



修習課程



日本で唯一の
鑑定士教育
システム

就職先

